文部科学省認可通信教育 (第4種 定形外郵便) 令和3年1月発行

放送大学滋賀学習センター



第118号

〒520-2123

滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5 龍谷大学瀬田キャンパス4号館1階 TEL.077-545-0362

FAX.077-545-2096

https://www.sc.ouj.ac.jp/center/shiga/

目 次

「台湾:大安森林公園の喧騒と静寂のなかで」(滋賀学習センター所長 平井 肇) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
「心理療法の基本」(滋賀学習センター客員准教授 荻田 純久)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
特集 オンラインセミナー「アジアの隣人と話そう」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
滋賀学習センターセミナーのご案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
事務室からのお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6



台湾:大安森林公園の喧騒と静寂のなかで

滋賀学習センター所長 平井 肇

アジアの町をぶらぶら歩いていると、人々の暮らしぶりや意外な街の姿が垣間見えたりして、驚くことが多々あります。朝夕の涼しい時間に歩くことが多いのですが、旅行者にはのんびりできる一時でも、地元の人にとっては忙しい時間帯です。

ひとつの大きな塊となって疾走するバイクの一団。交差点でのクラクションの大合唱。香辛料や乾物のにおいでむせかえる市場。大音響で「乙女の祈り」のメロディーを流しながら作業中のゴミ収集車。屋台で氷入りのビールを片手に話に忙しいおじさんたち。熱気と湿気も加わって息苦しいくらいですが、活気が伝わってきます。そんな中で、まるで都会のオアシスのようにほっとする場所があります。それは、緑の木立に囲まれた公園や川辺の緑地帯です。

台湾の台北に、大安森林公園という名の公園があります。ビルの谷間に囲まれた緑の空間で、東京ドーム 6個分ほどの広さです。一見どこにでもある公園のようですが、ここに集う人たちを「観察」していると、 いろいろ興味深いシーンに出会います。

台湾固有の植物が生い茂る公園内には、子供用の遊具や施設の他にも、大人の利用を想定した健康器具や施設も多数あります。ストレッチ体操用の器具やちょっとした運動ができるスペース。丸い小石が敷き詰められている「足つぼ小道」やリハビリ用の手すりがついている小道。芝生の広場の真ん中に、ちょうど陽よけになるような大木や東屋もあります。

ここに集う人たちの行動もかなりユニークです。広場で太極拳をする一団に木陰で一人瞑想にふける人。 ステージでカラオケに興じるおばちゃんたちや社交ダンスを楽しむ老カップル。石のベンチに座って将棋を 指しているおっちゃんたち。スケートボードに興じる子どもたちの脇を颯爽と走り抜ける若者。

おもちゃ箱をひっくり返したような光景を想像しがちですが、実はそれほどでもないのです。それぞれが独立した空間でお互いに干渉することもなく存在し、不思議と調和がとれているのです。すべてのシーンがこの公園に溶け込んでいて、時間がゆったりと流れて実に穏やかな雰囲気なのです。眺めている私までもが、ほっとした気分になります。

台湾や東南アジアの至る所で目にする光景ですが、欧米の公園で運動する人の様子は少し違うように感じます。ちょっと大胆な仮説(エビデンスのない思いつき)ですが、東洋と西洋の身体観の違いが、この公園に集う人たちの行動にも現れているような気がします。大雑把ですが、西洋では運動をするということは体を鍛えるとか、誰か(何か)と競う要素が強いのに対して、東洋ではおそらく中国の伝統的な身体観との関係もあって、運動には体を整える要素が強いのではないでしょうか。激しく肉体を動かすよりは、発声や呼吸、歩行やスローな動きで体のいろいろな部分の機能を高めることや、心の平安を保つことに意義を見いだしているのではないでしょうか。ヨーロッパ生まれの近代スポーツでは、他者と競い合うことで得られる楽しさが重要な要素です。一方、中国の伝統的な身体観においては、他者と競いあうことはあまり重視させていなかったような気がします。

そんなアジアの公園にも変化を感じます。老若男女を問わず、いわゆる西洋のレジャー・レクリエーション系のものが確実に増えています。スケートボードに興じる若者や、マウンテンバイクで走り回る子供。エアロビクス・ダンスで汗を流す女性グループや、スマート・ウオッチを眺めながらジョギングをする高齢者。そこには鍛える、競う、高めるといった要素が強くなっているような気がします。

グローバルな時代、国や地域に関係なく人々が行き来し、モノや情報も行き交う時代です。私たちの身体観、つまり体を動かすことの意味やそこに求める楽しさの質も徐々に変わってきていて、これからも変わってゆくのでしょう。しかし、個人的には、大安森林公園でみた光景がこれからも続いてくのではないか、続いていってほしいと思います。コロナ禍が収まって、アジアの街歩きを再開したいと願う今日このごろです。

心理療法の基本

滋賀学習センター客員准教授 荻田 純久

私は、小学生時代から高校生時代まで剣道をやっていました。当時は、スピードとパワーを追求し、そのための練習を重ねたものです。また、稽古を通して出来るだけ多くの技を習得しよう努力しました。中学、高校の時は剣道部の部長であったこともあり、剣道雑誌や当時は少なかった書籍を読んでは稽古内容や基礎トレーニングメニューを考えたものです。高校の時、当時はまだ珍しかったビデオカメラを年間予算の大半を投入し、クラブで購入しました。ビデオカメラを導入することで、自分の動き、他者の動きを何度も繰り返しチェックすることができるので、これは絶対に購入しようと同じ学年のメンバーに声をかけました。当時会計担当で、その後、金融関係に就職した友だちがその年の部費をやり繰りしてくれたのもよく覚えています。学校の方針としてクラブ活動にかける週当たりの延べ時間が若干少なかったため、何とか様々な工夫をしてカバーしようとしていた。少しでも強くなろうと頑張っていました。

その後、何十年もの間、剣道から離れた生活をしていました。しかし、子どもが剣道を始め、試合の応援に行くようになってから再び剣道がしたくなり、子どもと同じ道場で稽古をさせて頂くようになりました。鈍った身体も徐々に少しは動くようになってきた頃、先生方の動きを拝見し、自分の動きに違和感を覚えるようになってきました。昔とは異なり、書籍も沢山出版されているため、書籍を読むことで問題を解決しようと思ったのですが、結構沢山の書籍を熟読したにもかかわらず、私が欲しい答えそのものは書かれていませんでした。それがインターネットを使って調べると、書籍には書かれていないようなことが詳細に書かれていたりするのです。恐らく昔は免許皆伝の巻物として書かれていたような秘密の事柄も今ではインターネット上で少しだけ公開されているのかもしれません。とにかく、そこで私の欲しい答えを得ることができた訳ですが、中学生時代、高校生時代の根本的な間違いを沢山発見することになりました。こうした根本的な間違いが具体的に何か書きませんが、とにかく基本がとても大切であり、基本がすべてであること、そして基本の奥深さを思い知ったのです。

基本がすべてであるということは、何も剣道だけに限ったことではなく、あらゆるものにおいて言えることなのかもしれません。カウンセリングや心理療法では技法が強調されることがありますが、技法以前の問題が実は極めて重要です。各種技法に関しては、流行のようなものもあり、心理職の中で注目されるもの、されないものが時代によって変遷しています。私は技法にこだわりがなく、有効だという情報を得たならば、その技法の基礎となる理論が何であったとしても興味を持ちます。勿論、有効性がしっかりと確認できることが重要なのですが、心理療法だけではなく、全ての支援を行う仕事においては自らの主義主張のみを大切にするよりは効果的なものは何でも学ぼうとする意識が必要だと思います。そもそもカウンセリングや心理療法に訪れる方からすれば、技法云々の問題はあまり興味がなく、くよりよく生きたい>、それが唯一の願いであると思うし、支援者としてはその思いに全力で応える必要があると思います。

現在、滋賀学習センターで「心理療法の基本セミナー~心理療法を俯瞰する~」というタイトルでセミナーを実施しています。●●療法という具体的な技法ではなく、あえて心理療法全般の基本を扱っているのは、こうした私のバックグラウンドの影響もかなり大きいです。基本は一見簡単に思えるかもしれませんが、そこが落とし穴なのです。このように書いている私自身も<基本は既に問題なし>などと考えてはいません。恐らく生涯を通して学んでいかなければならないものだと考えています。セミナーの参加者の皆さんと一緒に基本の奥深さを味わっていき、共に基本をしっかりと体現できることを目指していきたいと考えています。

_{オンラインセミナー} アジアの隣人 と話そう

国境を超えた「オンラインセミナー」の試み 滋賀学習センター所長 平井 肇

6月から10月まで計7回、オンラインセミナー「台湾を知ると…」 を実施しました。事前に指定された図書を読んでオンラインで議 論したのですが、学生も私もこれでは物足りず、台湾の実際に触

れてみたいという気持ちが高まりました。そこで、近い将来の台湾訪問は叶いそうもないので、オンラインで台湾と繋がる手立てを探りました。幸いにも台湾の知人がオンラインで参加してくれることになり、11月に国境を超えたオンラインセミナーが実現しました。今後は月1回のペースで、エリアを拡げて韓国やタイ、オーストラリアなどからも参加してもらいます。滋賀学習センター所属の学生に限りますが、興味がある方は事務室までお問い合わせください。

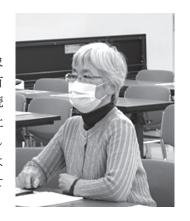
「オンライン型セミナーに参加して」 社会と産業コース 土井 清之助 さん



コロナ禍で、放送大学でも、対面授業等が中止されていましたが、滋賀SCでは、所長主催のオンラインセミナーが開催されることとなり、オンライン経験のある私は、躊躇することなく、セミナーへの参加を申し込み、準備万端で、開催日を今や遅しと待ちわびていました。セミナー開催当初は、音声トラブル等が散発しましたが、参加者のICTスキルアップに伴い、円滑にセミナーが進行され、対面とは異なるオンラインセミナーを愉しむと共に、WithコロナでのICTスキルの必要性・重要性を実感することができました。11月から、「アジアの隣人と話そう」の、オンラインセミナーが開催され、更なる、ICTスキルアップの場を得ることは幸いです。平井所長以下、スタッフ皆様の企画・準備等、ありがとうございました。

「台湾を知ると…」を受講して 社会と産業コース 鈴木 廣美 さん

色鮮やかな花が咲き、美味しい果物が豊かに実る南の島。そんな当初の印象は受講を重ねるにつれて次第に崩れ、最終的には複雑な歴史と多様な文化を有する多民族国家という認識に変りました。大東和重著「台湾の歴史と文化」を読み、原住民や統治の歴史、台湾を舞台に活躍した人々を中心に学ぶ中で、台湾社会のために命を賭して時代の潮流に抗った人々や任務を全うしようと努力した人々の強い意志や熱意に感銘を受けましたし、民族の違いを超えた交流には人の温もりを感じました。また、国籍、母語・国語等の問題についても考えさせられました。短くも有意義なオンライン授業は余韻を残して終了しました。





台湾、オーストラリア からも参加され、文化 や生活習慣、考え方の 違いなど大いに盛り 上がりました。



心理と教育コース の橋本芳一さんは 94歳。Zoom で熱 心に受講中!!

セミナー のご案内

所長・客員教員が開催する学びの場です。原則として滋賀学習センター所属の 学生が参加できます。

以下の日程が変更になる場合は、滋賀学習センター WEB ページ及び掲示板でお知らせしますのでご注意ください。



スポーツ文化論セミナー - オリンピックと現代社会 -

平井 肇 所長

オリンピックが、スポーツのみならず政治や経済、文化などさまざまな分野で社会に 及ぼしてきた影響について考えてゆきます。東京オリンピック・パラリンピックに ついても、みなさんと語り合いたいと思います。

1月 7日(木)10:30~12:00 2月17日(水)10:30~12:00 3月17日(水)10:30~12:00



心理療法の基本セミナー - 心理療法を俯瞰する -

荻田 純久 先生

心理療法に関しては、過去においても現在においてもさまざまな立場、理論、技法 などが存在します。心理療法の未来はどうなるのでしょうか。本セミナーでは、心理 療法の基本について考えていきたいと思います。

1月 8日(金)13:30~15:00 2月19日(金)13:30~15:00 3月12日(金)13:30~15:00 3月19日(金)13:30~15:00 ※11月の補講



異文化理解入門セミナー - 民族誌を読む -

兼重 努 先生

民族誌 (フィールドワークに基づく異文化の調査報告書)を読み、特定の文化について (異文化理解のプロセス、理解の方法・技術等も含めて)詳しく学びます。著名な民族誌の中からいくつか紹介致します。

1月12日(火)13:30~15:00



ソーシャルイノベーション研究セミナー - 「社会を変える市民」はいかにして育つのか? -

川中 大輔 先生

社会の大きな転換期にある中、ソーシャルイノベーションを巡る議論が盛んである。 では、「社会を変える」とはどういうことなのか。その担い手たる「市民」はいかにして 育つのか。これらの問いについて講究していく。

1月22日(金)15:15~16:45 2月 9日(火)10:30~12:00 3月 3日(水)10:30~12:00



栄華物語を読むセミナー - 女性の視点からみた平安時代史 - 京樂 真帆子 先生

『栄華物語』は、平安時代約200年間の貴族社会の様子を、仮名を使って物語風に描いた歴史物語です。前半部分は、赤染衛門が執筆したと言われています。その物語を歴史学研究の立場から輪読していきましょう。

1月 6日(水)10:30~12:00



生活の中の化学セミナー

- 身の回りにある材料や物質から化学と科学技術を理解する -

藤原 学 先生

我々の身の回りには、プラスチックを代表とする高分子材料や電子機器類の中の電子材料など化学物質が数多くありますが、それらを化学の立場から眺め、現代の化学と科学技術を一緒に学んでいきたいと思います。

2月10日(水)13:30~15:00 3月10日(水)13:30~15:00



ドイツ現代史セミナー - 20世紀ドイツの歴史をたどる - 三ツ石 郁夫 先生

ドイツは 20 世紀において、帝政期とワイマール共和国、ナチ期や戦後分断国家などさまざまな時代を経験してきました。その歴史を経済を中心に振り返ります。講義と討論を織り交ぜて進めます。

2月16日(火)10:30~12:00 3月 9日(火)10:30~12:00

職名	氏 名	現職名等	専門分野		
所 長	 平井	放送大学特任教授・滋賀大学名誉教授	スポーツ社会学		
	荻田 純久	関西学院大学教職教育研究センター准教授	教育心理学・臨床心理学		
	兼重 努	滋賀医科大学教授	文化人類学		
客員教員	川中 大輔	龍谷大学社会学部講師	社会学		
台兵狄兵	京樂 真帆子	滋賀県立大学人間文化学部教授	日本古代史		
	藤原学	龍谷大学先端理工学部教授	機器分析化学		
	三ツ石 郁夫	滋賀大学経済学部教授	近現代ドイツ経済史		

事務室 からの お知らせ

図書・再視聴室の利用期間、通信指導の添削、単位認定試験の期間・時間割・携帯品、また今学期で卒業見込みの方、学籍が切れる方、次学期も学籍が続く方の、それぞれの手続きなどについてご案内します。

図書・再視聴室の利用について

■利用時間 通常期間 9:15~17:45 (自宅受験のため試験期間も9:15~17:45) 図書・再視聴室への入室時には、学生証が必要です。

■図書の閲覧及び貸出

図書資料は、書架より自由に取り出して閲覧できます。

※学習センター閉所日や開所時間外での図書資料の返却は、玄関前に設置の返却ポストをご利用ください。 開所中は「図書・再視聴室」へ返却してください。

■再視聴学習

放送教材(2017年度以前の開設科目のDVD/CD)は受付カウンターで手続きをすれば、インターネット視聴端末では全科目の視聴が可能です。(登録科目以外の放送教材も視聴できます。)

※ 放送教材の貸出は、現在登録している科目及び再試験科目の放送教材を郵送にて大学本部からご自宅 に取り寄せることができます。往復の送料は、貸出希望者の負担になります。

詳しくは「学生生活の栞」(学部:33頁~35頁、大学院:44頁~47頁)を熟読してください。

■閉室日

* 再視聴室閉室 3月25日(木)~3月31日(水)(図書・放送教材の整理のため)

■ロッカーおよびメッシュケースの利用

学習上必要とする教材以外の所持品(かばん等)は、図書・再視聴室へは持ち込まないで、ロッカーを利用してください。

なお、貴重品は必ず身に付けてください。ロッカーの利用は当日限りとし、無料です。(100円硬貨リターン式)また、カウンターにメッシュケースを置いていますので、教材等の持ち運びにご利用ください。なお、メッシュケースの利用は当日限りとします。

通信指導の添削結果について

通信指導の合格により、当該科目の単位認定試験の受験資格が得られます。未提出、あるいは不合格の場合は受験できません。通信指導の合否結果は、添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知(受験票)」によって通知されます。

添削結果返送時期は 2020 年 12 月末~ 1 月上旬頃です。択一式は 2021 年 1 月 8 日 (金)、記述式は 2021 年 1 月 18 日(月) までに届かない場合は、大学本部総合受付 (TEL: 043-276-5111) に連絡してください。

詳しくは、「学生生活の栞」学部:69頁~70頁、大学院:66頁~67頁を参照ください。

単位認定試験について

2020年度第1学期単位認定試験については、新型コロナウイルス感染症をめぐる国内状況に鑑み、代替措置として自宅受験という方法で実施いたしましたが、2020年度第2学期単位認定試験につきましても、新型コロナウイルスの感染が拡大する可能性を考慮して、代替措置による自宅受験にて実施いたします。

1 単位認定試験期間

2021年1月13日(水)~1月21日(木)

※事前に周知していた試験日程とは異なります。配布済みの授業科目案内やシステム WAKABA の時間割等は、変更前の日程で記載されていますので、期間をお間違えのないようご注意ください。

2 実施方法

自宅受験(自宅等で答案を作成し、郵便で提出する方法)にて実施します。

3 試験問題について

(1) 試験問題の出題方法

- ①単位認定試験期間中に放送大学ホームページ (https://www.ouj.ac.jp/)からリンクを貼り、科目別の試験問題を掲載いたします。ご自身のパソコン・スマートフォン等からアクセスし閲覧してください。 (URL は後日ご案内します) 期間中は何度でも閲覧可能です。利用できるプリンターがあればプリントアウトも可能です。
- ※試験問題公開ページへのアクセスには「ユーザー名(ID)」と「パスワード」が必要です。
 「ユーザー名(ID)」ならびに「パスワード」は 12 月下旬から 1 月上旬にかけてお知らせする予定です。
- ②Web 上で試験問題を閲覧する環境がない方、また Web 環境はあるがプリントアウトができない方については、主要コンビニエンスストア設置のコピー機端末で提供されているプリントサービスを利用して試験問題を印刷してください。(有料サービス)

セブンイレブンは「ネットプリント」、ファミリーマート・ローソン・ポプラグループは「ネットワークプリント」 というサービス名称です。コンビニエンスストアの店頭に設置されているプリンターから試験問題を出力することができます。

(2)答案の提出方法

試験実施期間に先立ち、12月下旬に「解答用紙(択一式マークシート・記述式解答用紙)」と「返送用封筒」を送付します。単位認定試験実施期間内に、答案を放送大学私書箱宛に郵送してください。(消印有効での取り扱いとなります。必ず事前に郵便局窓口の営業時間や、ポスト投函を利用する場合は集荷時刻および消印日付を確認してください。)その他単位認定試験の実施方法詳細については、別途、放送大学本部から解答用紙を送付する際に併せてご案内いたします。

4 成績通知発送

2021年2月22日(月)~ (予定)

5 その他注意事項

学籍に登録している住所が誤っている場合、受験に必要な受験票や解答用紙等の郵便物の未着や遅延が発生することがあります。登録住所に誤りや変更がないか、ご確認いただきますようお願いいたします。

<3月で学籍が切れる方>

学習を継続される方、再試験を受ける方は継続入学をしてください。

■申請期間

第 1 回(郵送) 2 月 28 日(日)まで ※本部私書箱必着 (インターネット) 2 月 28 日(日) 24:00 まで 第 2 回(郵送) 3 月 16 日(火)まで ※本部私書箱必着 (インターネット) 3 月 16 日(火) 17:00 まで

- ■提出物:継続入学用出願票
- ※ 選科生、科目生から全科生へ入学する場合は、「学生募集要項」で出願してください。
- ※ 新規に科目登録をせず、再試験のみを希望される場合は、「今回は再試験のためだけの出願である」に○を付けてください。

<次学期も学籍が続く方> 「学生生活の栞」学部:60頁~63頁、大学院:56頁~62頁参照

期間内に次学期の科目登録をしてください。

■申請期間: (郵送)2月13日(土)~2月27日(土) ※本部私書箱必着

(システム WAKABA) 2月13日(土)9:00~2月28日(日) 24:00 まで

■提出物:科目登録申請票

<今学期で卒業見込みの方> 「学生生活の栞」学部: 94 頁~99 頁、大学院: 89 頁参照

学習を継続される方は、以下の通り入学手続きをしてください。

⇒学籍が続く方

①卒業となった場合の手続き

■申請期間

第1回(郵送)2月28日(日)まで ※本部私書箱必着 (インターネット)2月28日(日)24:00まで 第2回(郵送)3月16日(火)まで ※本部私書箱必着 (インターネット)3月16日(火)17:00まで

■提出物:継続入学用出願票

②卒業とならない場合に備えての手続き

■申請期間: (郵送)2月13日(土)~2月27日(土) ※本部私書箱必着

(システム WAKABA) 2月13日(土)9:00~2月28日(日) 24:00 まで

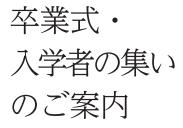
■提出物:科目登録申請票

⇒学籍が切れる方

■申請期間

第1回(郵送)2月28日(日)まで ※本部私書箱必着 (インターネット)2月28日(日)24:00まで 第2回(郵送)3月16日(火)まで ※本部私書箱必着 (インターネット)3月16日(火)17:00まで

①卒業となった場合の手続き 提出物:継続入学用出願票 ②卒業とならない場合に備えての手続き 提出物:学生募集要項出願票



2020年度第2学期「卒業証書・ 学位記授与式」を2021年3月 28日(日)11時から、2021年 度「入学者の集い」を同じく 2021年3月28日(日)の10時 から挙行します。





システム WAKABA を ご活用ください!



スケジュール

	J:	1 月			2 月			3 月
日	曜	内容	日	曜	内 容	日	曜	内 容
1	金	元旦 年始閉所日(~1/3)	1	月	閉所日 教員免許更新講習放送授業(インターネット配信)開始(~2/28)	1	月	閉所日 第2学期オンライン授業閲覧終了 2021年度第1学期大学院修士選科・科目、 教養学部第2回出願受付開始(〜3月16日)
2	±	閉所日	2	火		2	火	
3	日	閉所日	3	水		3	水	[セ]川中 10:30
4	月	閉所日	4	木		4	木	
5	火		5	金		5	金	
6	水	【セ】京樂10:30	6	±		6	±	
7	木	【セ】平井10:30	7	日	第1回公開講座(滋賀SC 14:00 平井所長)	7	日	
8	金	[セ]荻田13:30	8	月	閉所日	8	月	閉所日
9	±	面接授業	9	火	[セ]川中 10:30	9	火	【セ】三ツ石 10:30
10	日	面接授業	10	水	【セ】藤原 13:30	10	水	【セ】藤原 13:30
11	月	閉所日(成人の日)	11	木	閉所日(建国記念の日)	11	木	
12	火	[セ]兼重 13:30	12	金		12	金	【セ】荻田13:30
13	水	第2学期大学院·教養学部単位認定試験(~21日)	13	±	2021年度第1学期科目登録申請 (面接授業を含む)受付開始(~2/27郵送、~2/28web)	13	±	
14	木		14	日	【オンラインセミナー】平井 10:30	14	日	
15	金		15	月	閉所日	15	月	閉所日
16	±		16	火	【セ】三ツ石 10:30	16	火	
17	日		17	水	【セ】平井10:30	17	水	【セ】平井10:30
18	月	閉所日	18	木		18	木	
19	火		19	金	【セ】荻田13:30	19	金	【セ】荻田13:30
20	水	第2学期放送授業終了	20	±		20	±	閉所日(春分の日)
21	木	第2学期単位認定試験答案提出期限(消印有効) 冬期学習期間(=再放送等)(~3/31)	21	日		21	日	
22	金	【セ】川中 15:15	22	月	閉所日	22	月	
23	±		23	火	閉所日(天皇誕生日)	23	火	
24	日	[オンラインセミナー]平井 10:30	24	水		24	水	
25	月	閉所日	25	木		25	木	図書・放送教材等整理のため再視聴室閉室 (~3/31)
26	火		26	金		26	金	
27	水		27	±	2021年第1学期科目登録申請受付期限【郵送】 教員免許更新講習修了認定試験	27	±	
28	木		28	日	2021年1学期大学院修士選科・科目、	28	日	卒業証書・学位記授与式、入学者の集い
29	金				教養学部学生募集第1回出願終了 2021年度第1学期科目登録申請受付期限【Web】 教員免許更新講習修了認定試験	29	月	閉所日
30	±					30	火	
31	日	臨時閉所日 体育実技単位認定申請期間			》 放送大学	31	水	冬期学習期間(再放送等)終了